

令和五年

# 碓神社 夏越祭

『大祓』は私たちが日頃知らず知らずのうちに犯した罪穢つみけがれまた禍わざわいを祓おほらいい除き、身も心も清々すがすがしく健康で幸せな日々を願い、古より執り行われてきました。特に夏越の大祓では、夏の暑さに耐えて疫病（流行病）や厄災から免れるよう祈りを込めて『茅の輪（ちのわ）』をくぐる習わしがあります。

『人形（ひとかた）』に罪穢を託し、青々として生命力の強さを象徴する『茅の輪（ちのわ）』をくぐって 厳しい夏を健康で生き活きとお過ごしいただけますよう、下記の通りご案内申し上げます。

## 祭典

7月22日（土）

午後8時

## 受付（御初穂料・御守等）

7月22日（土）

午後5時～8時

7月23日（日）・24日（月）

午後3時～5時

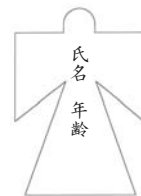
人形  
ひとかた

自身の罪穢れを人形に託す意味合いがあります。

人形に①「氏名・年齢」を書き、②息を吹きかけ、③自分の体を何度か擦り、神社の人形入れにお納めください。御初穂料は社務所にお納めください。

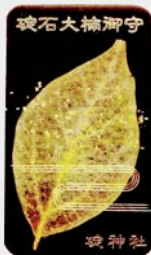
※人形は一世帯に2枚ずつ用意しております。

足りない場合は一枚に複数名記入していただくか、当日神社の受付にてお受け取り下さい。



グリーンパウンズ他

屋台・縁日コーナー



碓石大楠御守

（御初穂料八百円）

受付期間中、授与所にて大楠御守を授与致します。※数に限りがあります。※その他のおふだ・御守もございます。

碓太鼓（雨天中止）

二十二日夕刻に碓太鼓の奉納演奏を行います。

茅の輪くぐり

二十二日の十七時から二十五日まで設置しております。心身健全・疫病退散を祈り、ご家族皆様では是非おくぐりください。